

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
AM11Z101	情報科学 (Information Science) *大分を創る科目	基礎教育科目 導入・転換

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
必修	1	1	前	月・4	谷川雅人、安徳恭彰 内線：5603、5162 E-mail：tanigawa@oita-u.ac.jp antokuy@oita-u.ac.jp

【授業の概要・到達目標】

情報科学の基礎として、情報、確率論とその応用、基本分布、資料の整理、標本分布、推定論および検定論について理解する。また、エクセルを用いたデータ整理ができる。また、医療情報の基礎として、セキュリティや医療現場で使われる情報システムについても理解する。

具体的な到達目標	看護学科ディプロマポリシーとの対応						
	1	2	3	4	5	6	7
1. データ収集および処理の基礎の習得を目標とする			○				
2. 医療情報の基礎として、情報セキュリティ情報システムについても理解する				○		○	
3. 統計の基礎の習得							
4. エクセルを用いた簡単な統計処理	○		○			○	
5. 地域保健データの見方		○			○		

【授業の内容】

1. 確率の応用	9. 医療現場における情報セキュリティ
2. エクセルによる表計算 (エクセルによる演習)	10. 相関係数
3. 情報科学とは	11. 標本分布 (二項分布の正規近似、カイ二乗検定、t検定、F検定) (エクセルによる演習)
4. 二項分布	12. 医療と情報システム
5. 資料の整理 (度数分布表、ヒストグラム、統計量、相関表) (エクセルによる演習)	
6. 情報セキュリティ	
7. 正規分布	
8. エクセルによる関数のグラフ作成 (エクセルによる演習)	

【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A：知識の定着・確認	○	主たる授業はパソコンを設置された教室で行い、Moodle を利用した双方向性授業を行う。	課題や出席確認も Moodle を利用して行う。
B：意見の表現・交換	○		
C：応用志向			
D：知識の活用・創造	○		

【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	教科書や事前配布資料を読んで予習が必要である (15h)
事後学修	問題を自分で解いて内容を復習する (8h) Moodle で課題を期日までに提出する (15h)

【教科書】『ていねいな保健統計学』白戸亮吉、鈴木研太 (著) 羊土社

【参考書】「Excel で学ぶ統計解析入門 Excel2016/2013 対応版」菅民郎 (著) オーム社
『まずはこの一冊から 意味がわかる統計学』石井俊全 (著) ベレ出版

【成績評価方法及び評価の割合】

評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5
期末試験	70%	○	○	○		○
授業中の課題など	30%	○	○	○	○	○

【注意事項】講義で moodle を使用しますので、ノートパソコンなどの通信端末を持参して下さい。谷川の担当する授業はと安徳の担当する授業では講義教室が変わりますので注意して下さい。

【備考】データサイエンス入門の内容を理解していることを前提として授業を行うところもありますので、オンデマンド授業のデータサイエンス入門を日程通りに学習してください。

教員の実務経験の有無		
教員の実務経験		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無		
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容		
授業形態	面接授業	